

【教材名】ならべかえて単語！

よんきびう	びよもうく	つびうよげ
よかびう	まるだ	みはさ
まるく	ろあんい	いけたし

【指導目標】

- 1 頭の中で文字を並べ替えて、単語を作り、言うことができる。

【やり方】

- 1 カードを一枚引き、単語を言うことができたら一枚ゲット。

【適用できない例】

- 1 ひらがなを一文字ずつ読むことができない場合。
- 2 できあがる単語の語いが獲得されていない場合。
- 3 単語の音節数を数えることができない場合。

【コメント】

文字の読みがたどたどしかったり、発音が単音節レベルなら良いが、単語レベル以上になると置き換わるといった事例に。文字の読みのだどたどしさには様々な背景がありますが、この教材では音韻分析能力にターゲットを当てています。文字の形を見分けたり、注視できない場合といった他の要因から来ている場合は、この教材はヒットしません。

また、単語の音節数を数えること（音韻意識）が難しい場合も、この教材はレベルが高すぎます。（たとえば、「いす」は2音節、「たまご」は3音節など）

子どもの力に応じて、単語の音節数の多少を予め選んでおくことも大切です。

